

●地方創生推進交付金

No.	PLAN (計画)・DO (実施)		CHECK (評価) 令和3年度取組実績				ACTION (改善)	担当課	
	事業名	【上段】事業期間 【下段】事業概要	総事業費 (千円)	交付金額 (千円)	事業経費内訳	事業実績	事業効果の有無		事業実施を踏まえた今後の方向性
1	ポピュレーションアプローチの強化による健康増進及び産業活性化事業	令和3年9月 ～ 令和4年3月 地域の未来を担うあらゆる基盤となる人づくりに向け、若い世代からの運動習慣の定着と望ましい食生活習慣の習得に向けたポピュレーションアプローチの強化を行うとともに、関係団体や産業界も巻き込んだ健康事業の実施などにより、将来にわたり持続可能な活力ある地域づくりと地域経済の活性化に取り組む。 ※ ポピュレーションアプローチ…保健事業の対象者を一部に限定せず集団全体へ働きかけを行い、全体としてリスクを下げる手法	28,812	14,240	【ソフト事業経費合計】 6,934千円 (1)屋内遊び場「めぐぶらざ」管理運営業務委託 3,853千円 (2)屋内遊び場「めぐぶらざ」HP作成業務委託 1,259千円 (3)施設周知等パンフレット作製 806千円 (4)健康コーディネーターの配置 1,016千円 【ハード事業経費合計】 21,878千円 (1)運動器具等 16,594千円 (デジタル遊具、コインロッカー、安全マットなど) (2)体組成計 935千円 (3)食育・健康相談機能に係る事務用備品 4,349千円 (相談室用テーブル、受付カウンターなど)	令和3年9月より事業に着手し、ひとりづくり・交流拠点複合施設内の屋内子ども遊び場に、各種備品を整備するとともに、施設運営団体を選定するなど令和4年度の開館に向けた各種準備を実施した。	地方創生に効果があった	楽しく、魅力的な遊具等の導入により、施設利用者数の増加につなげていく。 また、相談や指導などの支援を気軽に受けられるよう、健康コーディネーターの配置により、保護者目線に立った効果的な事業を実施していく。	ひとせ課

●地方創生拠点整備交付金

No.	PLAN (計画)・DO (実施)		CHECK (評価) 令和3年度取組実績				ACTION (改善)	担当	
	事業名	【上段】事業期間 【下段】事業概要	総事業費 (千円)	交付金額 (千円)	事業経費内訳	事業実績	事業効果の有無		事業実施を踏まえた今後の方向性
1	「ひとりづくり・交流拠点複合施設」の整備による広域圏定住促進プロジェクト	令和2年3月 ～ 令和3年10月 県立喜多方病院跡地において、本市と北塩原村、西会津町の喜多方地方広域市町村圏全体の定住人口減少の抑制を図るため、「ひとりづくり・交流拠点複合施設」を整備する。 本施設は、屋内子ども遊び場を中心として整備するほか、安心して産み育てることができる子育て支援施設や地域医療を支える看護や介護人材の養成施設を整備し、多様な連携と交流により更なる地域の魅力や活力の向上を生み出すことを目的としている。	910,066	436,560	【建築本体工事】 837,900千円 (1)建築主体工事（昇降機工事含む） 657,228千円 (2)電気設備工事 100,161千円 (3)給排水衛生設備工事 41,993千円 (4)空調換気設備工事 38,518千円 【工事監理】 16,473千円 (1)工事監理業務委託 16,473千円 【実施設計、積算業務】 55,693千円 (1)実施設計業務委託 50,600千円 (2)積算業務委託 5,093千円	令和3年1月より工事に着手し、「ひとりづくり・交流拠点複合施設」内に下記の屋内子ども遊び場を含む各種施設を整備した。 ＜整備施設＞ ・屋内子ども遊び場 ・総合事務室 ・子育て支援ルーム ・子どもの生活学習支援ルーム ・相談ルーム ・看護・介護・福祉人材養成施設	地方創生に効果があった	本施設整備により、子育て世帯をはじめ、さまざまな方に活用してもらい、定住人口減少の抑制や地域の魅力向上、多様な連携や交流につなげていく。	企画調整課